

熊本中央病院を受診された患者さま、研究対象者のみなさまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

以下の臨床研究に関しては、個人情報を匿名化した上で学会、研究会等への利用をさせていただいております。

内容をご確認いただき、研究対象者となることを希望されない方は下記お問い合わせ先へご連絡ください

研究課題名	腹部大動脈瘤に対する開腹人工血管置換術患者における術後早期栄養投与の実態と在院日数との関連
研究責任者	栄養科 管理栄養士 松下光里
本研究の目的・意義	腹部大動脈瘤に対する開腹人工血管置換術は侵襲が大きく、術後の栄養投与不足は体重減少や身体機能低下につながる可能性があり、術後早期からの適切な栄養管理が重要となります。一方で、術後の実際の栄養投与量を、必要量に対する充足率として術後早期から退院前まで評価した報告は十分ではありません。 本研究にて、術後早期のエネルギー充足率と在院日数との関連を検討することで当院における術後の栄養投与状況を明らかにし、術後早期の栄養管理上の課題を検討、今後の周術期栄養管理の改善につなげることを目的とします。
研究予定期間	委員会承認後～2027年3月31日
該当資料・データ	対象となる患者さま：2025年7月～2026年7月に当院で腹部大動脈瘤に対して開腹人工血管置換術を受けられた患者さま 利用する情報：電子カルテに記載のある診療記録・検査データ・栄養管理記録を利用します。
個人情報の取扱い	診療録から得られたデータから、氏名、生年月日、手術日など個人を識別可能な情報を削除し、個人情報とは無関係の番号をつけ、研究機関毎に連結可能匿名化を行います。 個人識別情報と付加番号の対応表は研究機関毎に作成し、各機関の個人情報管理者が厳重に管理し、共同研究機関並びに解析担当者には渡しません。データ解析の際は、匿名化後のデータのみを扱うため、個人を特定できる情報は含みません。研究の成果を学会、誌上に公開する際も個人を特定できる形では公表しません。
共同研究機関	ありません。
本研究の資金源	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：096-370-3111（代表） 担当者：松下 光里（栄養科）